

Shinwa Library News

神戸親和大学附属図書館ニュース

2025.10 Vol.74

特集:しんわ洋書の森スタンプラリー

神戸親和大学附属図書館ニュースは
図書館の活用方法や便利な豆知識
イベント情報などをお知らせするために
年4回発行しています

バックナンバーは図書館HPの
「[Shinwa Library News](#)」から
読めます！



〒651-1111 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1
TEL:078-591-3595
FAX:078-592-9517
MAIL:library☆kobe-shinwa.ac.jp
(☆を@に変更してください)

「しんわ洋書の森スタンプラリー」とは

「しんわ洋書の森スタンプラリー」とは
学生のみなさんの英語多読を応援する、TOMOとの合同イベントです
TOMOや図書館で借りた英語の本を読んで、スタンプを集めると……
図書館に掲示しているポスターをご覧ください

多読とは
「やさしい絵本から辞書を使わずに楽しく
たくさん読んで外国語を身につけていく方法」
([NPO多言語多読 HP](#)より)

TOMOや図書館でたくさんの英語の本を借りて読んで
楽しく英語を身につけましょう！！



次のページからは
図書館おすすめの本を
紹介していきます



図書館推しの英語多読本

今回は学生
スタッフが
英語多読本
を紹介！

『Olivia』

written and illustrated by Ian Falconer
1F絵本(E) EE/FAI

オリビアは元気な女の子。好奇心旺盛で、創造力豊かな日常を送り、家族や周囲の人々を驚かせることが多い。思い通りにいかないこともあるが、どんな困難にも前向きに立ち向かい、学んでいく。彼女の個性やエネルギーが物語の中で輝き、自分を信じ、周りとの調和を大切にすることの重要性が描かれている。

『The gigantic turnip』

Aleksei Tolstoy & Niamh Sharkey
1F絵本(E) EE/TOA

日本でも有名な大きなカブを引き抜こうとする物語。ある日、巨大なカブを見つけ、引き抜こうとするが、どんなに力を合わせても動かない。そこで、次々に家族や動物たちが助けに来て、みんなで力を合わせてようやくカブを引き抜くことに成功する。協力と助け合いの大切さを教えてくれる心温まる物語。

『It's a funny funny day』

original text and illustrations by Satoshi Kako
1Fカウンターエリア E/カコサ

一日を通して様々な面白い出来事に出会う様子を描いている。だるまちゃんはお出かけたいのに今日の天気は雨。だけど「天気なんか関係ないさ」と外に出かけると、空からかみなりちゃんが落ちて来た。助けてあげるだるまちゃんの優しさ、2人のやり取りでぽかぽかした気持ちになり自分も人に優しくできそうな1冊。

『Frog and toad are friends』

Arnold Lobel HarperCollins

1970 1F絵本(E) EE/LOA

小学生の時に国語でやったことある人も多いのでは？
前向きな性格、心配性の二人は性格や考え方が異なるものの、
お互いを支え合い、困難に立ち向かいます。
でも、互いに助け合いながら絆を深めていきます。
日常の中で起こるちょっとした冒険や温かいエピソードが、
友情の大切さを教えてくれます。

『The live animal book』

藤子・F・不二雄原作

1Fカウンターエリア E/ドラエ/1

英語がスラスラ読める！

ドラえもん、動物たちが登場する楽しい絵本です。
ページをめくるたびに、さまざまな動物が生き生きとかわいらしく描かれ、その特徴を紹介します。子どもたちにもわかりやすく伝わる内容で、知識を深めるとともに、動物の世界の面白さを分かりやすく簡単な英語で書かれている一冊です。

『Matilda』

Roald Dahl

1Fカウンターエリア 837.7/PR/3

天才的な頭脳を持つ少女マチルダが主人公。
両親は無関心で、学校では厳しい校長ランチャブル先生に苦しんでいる。しかし、マチルダは自分の特別な能力、物を動かすテレキネシスに気づき、周囲の人々を変えようとする。
彼女は教師のミス・ハニーと心を通わせ、悪に立ち向かう勇気を持ち、自らの手で幸せをつかむ。

推し